

第3回ペットとヒトのインターフェースカンファランス (PHIC)

ペットとの共生がもたらすもの
--教育・セラピーにおけるペットの存在意義とペットロスの多面性--

■日時： 平成 26 年 11 月 29 日（土曜日）12：30～17：00

■会場： 東京大学農学部、フードサイエンス棟・中島董一郎記念ホール

■主催： 特定非営利活動法人ジャパンアニマルウェルネス協会

■共催： 特定非営利活動法人高齢者のペット飼育支援獣医師ネットワーク
日本獣医療問題研究会（JAMLAS）

■後援： 東京大学大学院農学生命科学研究科・獣医外科学教室、公益社団法人東京都獣医師会、
予防動物医学研究会、公益社団法人日本動物病院福祉協会、一般社団法人ペットフード協会、
特定非営利活動法人食の安全と安心を科学する会、人と動物の共通感染症研究会

■プログラム

12：30～ 受付開始

13：00～13：10 開催挨拶： 日下部守昭（東京大学大学院、NPO 法人ジャパンアニマルウェルネス協会）

セッションⅠ 座長：中川貴之（東京大学大学院、NPO 法人ジャパンアニマルウェルネス協会）

13：10～13：50 「動物介在療法の心身効果」局 博一（東京大学大学院、
NPO 法人ジャパンアニマルウェルネス協会）

13：50～14：30 「動物介在教育・療法における犬の役割」的場美芳子（NPO 法人動物介在教育・
療法学会副理事長、日本獣医生命科学大学非常勤講師）

14：30～14：40 休憩

セッションⅡ 座長：佐々木伸雄（特定非営利活動法人高齢者のペット飼育支援獣医師ネットワーク）

14：40～15：20 「ペット自然療法院のペットロス問題」宮野のり子（動物病院 NORIKO 院長、
東京都獣医師会中央支部獣医師）

15：20～15：50 「ペット死亡の際に発生する法律問題」春日秀文（弁護士、日本獣医療問題研究会、
NPO 法人ジャパンアニマルウェルネス協会）

15：50～16：00 休憩

セッションⅢ 進行：日下部守昭

16：00～16：50 パネルディスカッション

16：50～17：00 閉会挨拶 松本香織（東京大学大学院、NPO 法人ジャパンアニマルウェルネス協会）

17：00～懇親会（東京大学農学部キャンパス内）

■参加費： 無 料（懇親会は会費 4,000 円を当日お支払下さい。）

■定 員： 100 名（先着申込順）

■申込み： 参加をご希望の方は、件名を「第3回 PHIC 参加申込」としていただき、メール本文に
(1)お名前、(2)ご所属・部署・役職、(3)E-mail アドレス、(4)懇親会の参加・不参加を明記の上、
メールにてお申し込みください。お問合せ・参加申込先は下記メールアドレスにお寄せください。

npo.jaw@gmail.com 事務局 中川貴之、松本香織

特定非営利活動法人ジャパンアニマルウェルネス協会
理事長 日下部守昭